

保護者の皆様

大阪府立八尾支援学校
校長 寺脇 久人

25年度 学校教育自己診断結果について【報告】

早春の頃、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。
さて、昨年10月に配付しご協力いただきました学校教育自己診断につきまして報告させていただきます。
なお、記述回答につきましては複数寄せられた意見を中心に回答させていただきました。

★報告の内容は下の4項目です。



① 提出率
② 集計結果・分析 ※集計詳細
③ 記述回答
④ まとめ

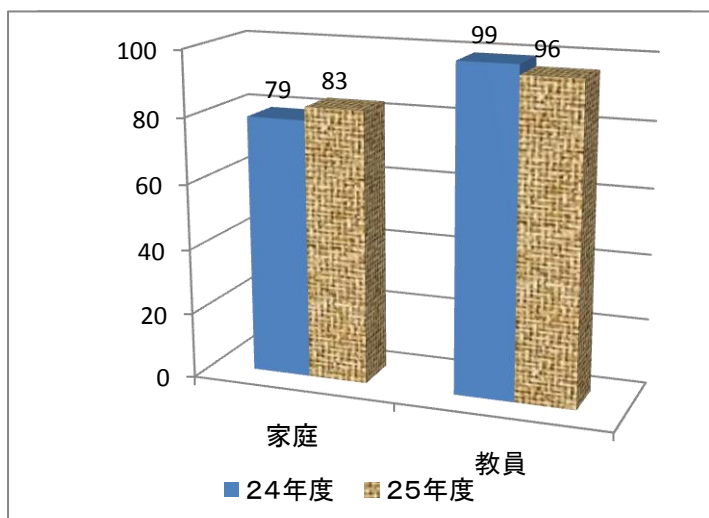
★★★今年度の学校教育計画の達成度を測る基準★★★

* 回答欄の「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答があったものを■肯定的と捉え、逆に「あまり思わない」や「思わない」と言う回答を否定的と捉えました。
* 全体に占める割合において肯定的は70%以上を基準として達成度を測っています。また、否定的は30%以上を課題として捉えることとしました。

①提出率

	提出数	提出率	合計	総合・提出率
家 庭	248/299人	83%	371/427人	87%
教 員	123/128人	96%		

*前回との比較



【分 析】

- 家庭は、前回と比較して、4%上がりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。次年度もより効果的な回収方法を工夫しながら保護者の皆様にご協力をお願いしたいと思います。
- 教員については、3%前を下回りました。引き続き自己診断の趣旨・ねらい等を踏まえながら主体的な参画を図りたいと思います。

②集計結果・分析

■肯定意見90%以上 △肯定意見5%以上のアップ
▼肯定意見5%以上のダウン

【 家庭 】

		24年度 %		25年度 %		比較	
		肯定	否定	肯定	否定		
子どもの様子	1	学校へ行くことを楽しみにしている。	■91	9	89	7	
	2	授業を楽しみにしている。	82	11	81	9	
	3	友だちや先生と仲良くすごしている。	■93	3	■92	2	
	4	給食を楽しみにしている。	■91	7	88	8	
	5	学校行事（運動会・遠足・宿泊学習など）を楽しみにしている。	89	7	85	9	
教育活動	6	『個別の教育支援計画』にもとづいた適切な支援を行っている。	88	5	■93	3	△
	7	『個別の指導計画』にもとづいた適切な指導・支援を行っている。	88	5	■92	4	
	8	子どもの発達段階や課題に合った授業を行っている。	87	9	85	8	
	9	教科学習や生活指導における教材や教具は工夫・配慮されている。	85	8	88	5	
	10	『学校生活の記録』を通じて、学習状況や成果を適切に評価している。	■93	4	■94	1	
	11	検診や測定、食育活動などを通じて、適切な健康教育を行っている。	■94	3	■94	2	
	12	避難訓練や交通安全教室などを通じて、適切な安全教育を行っている。	■94	1	■92	2	
	13	他校や施設との交流教育（居住地校交流含む）を積極的に行っている。	69	18	67	18	
	14	子どもの人権やプライバシーは十分に配慮されている。	86	4	89	4	
	15	あいさつや規則を守る指導を通じて、適切な道德教育を行っている。	86	6	85	6	
16	学校生活を通じていろいろな経験値を増やし、将来の社会参加に向けたキャリア教育を行っている。	78	9	72	14	▼	
家庭との連携	17	健康に必要な情報（保健だより・食育だより）を適切に提供している。	■97	2	■96	1	
	18	子どもについての保護者の悩みや相談に適切にに応じてくれる。	85	10	89	5	
	19	P T Aはプールやバザーなど、活動を積極的に行っている。	■93	3	■92	2	
	20	学習や生活の様子など、連絡帳や学年通信を通じて知ることができる。	■96	4	■95	4	
	21	進路に関する情報（進路だより）や保護者説明会など適切に提供している。	■94	4	■92	4	
その他	22	受付時のチェック体制など、不審者への対応を適切に行っている。	■93	4	■94	1	
	23	校内はいつもきれいで清掃が行き届いている。	69	26	71	24	
	24	施設や設備は子どもにとって安全に整備されている。	69	24	68	23	

- 24項目中22項目において肯定的意見が7割を超え、達成基準に達しました。
- 23番の『校内はいつもきれいで清掃が行き届いている』は、P T Aの清掃活動のおかげもあって、年々ポイントが上がり、今年度達成基準に達しました。
- 13番の項目の『他校や施設との交流教育（居住地校交流含む）を積極的に行っている。』は3年連続して基準に達しておらず、今一度取り組みの改善や工夫が必要であると考えています。
- 16番の『学校生活を通じていろいろな経験値を増やし、将来の社会参加に向けたキャリア教育を行っている』は、達成基準に達したものの昨年度よりも6ポイント下がっています。これは昨年度の『係活動や当番活動を通じて、将来の自立に向けたキャリア教育を行っている』という具体的な活動内容から、それだけではないという意味で、広げた表現にしたことも一因と思われます。今後検証をしながら、キャリア教育についての理解を深めていけるよう、取り組みを充実させていきたいと思えます。

【 教員 】

		24年度 %		25年度 %		比較	
		肯定	否定	肯定	否定		
子どもの様子	1	学校へ行くことを楽しみにしている。	■98	1	■98	1	
	2	授業を楽しみにしている。	■97	2	■96	2	
	3	友だちや先生と仲良く過ごしている。	■100	0	■97	2	
	4	給食を楽しみにしている。	■98	3	■95	3	
	5	学校行事(校内・校外)を楽しみにしている。	■93	6	■94	3	
教育活動	6	『個別の教育支援計画』にもとづいた、適切な支援を行っている。	■90	9	89	7	
	7	『個別の指導計画』にもとづいた、適切な指導・支援を行っている。	88	11	89	8	
	8	発達段階や課題に合った授業を行っている。	■93	5	88	11	▼
	9	学習や指導における教材は、工夫・配慮している。	■97	4	■93	4	
	10	『学校生活の記録』を通じて、学習状況や成果など適切に評価している。	■96	3	■93	5	
	11	検診や測定・食育活動などを通じて、適切な健康教育を行っている。	■99	1	■96	2	
	12	避難訓練や交通安全教室を通じて、適切な安全教育を行っている。	■97	3	■92	7	▼
	13	他校・施設との交流、居住地校交流を積極的に行っている。	64	32	67	28	
	14	子どもの人権やプライバシーには、十分配慮している。	86	12	■90	8	
	15	あいさつや規則を守る指導を通じて、適切な道徳教育を行っている。	■90	8	87	13	
16	学校生活を通じていろいろな経験値を増やし、将来の社会参加に向けたキャリア教育を行っている。	85	11	76	17	▼	
家庭との連携	17	保健日より・食育日よりなど、健康に必要な情報を適切に提供している。	■97	3	■98	2	
	18	保護者の悩みや相談に対して、適切に対応している。	■93	5	■94	3	
	19	積極的にPTA活動を行っている。	77	16	80	11	
	20	連絡帳や電話を通じて、家庭との連携をきめ細かく行っている。	■99	1	■98	2	
	21	連絡帳や学年通信を通じて、学習予定や内容などを積極的に提供している。	■98	2	■98	2	

- 21項目中20項目において肯定的意見が7割を超え、達成基準に達しました。
- 昨年度からの課題であった13番の『他校・施設との交流、居住地校交流を積極的に行っている。』は、否定的意見が4ポイント下がり、3割を切りました。実施方法等改善の余地があるものの、教員への周知が進んだものと思われます。これにより、全体として否定的意見が3割を超えたものはなくなりました。
- 8番の『発達段階や課題に合った授業を行っている』、12番の『適切な安全教育を行っている』は9割前後の評価が得られていますが、5ポイント下がりました。今後とも検証を進めたいと思います。
- 16番の『キャリア教育』については、家庭向けと同じ傾向が見られます。学校全体でしっかり取り組みについて考え、家庭と共有していきたいと思います。

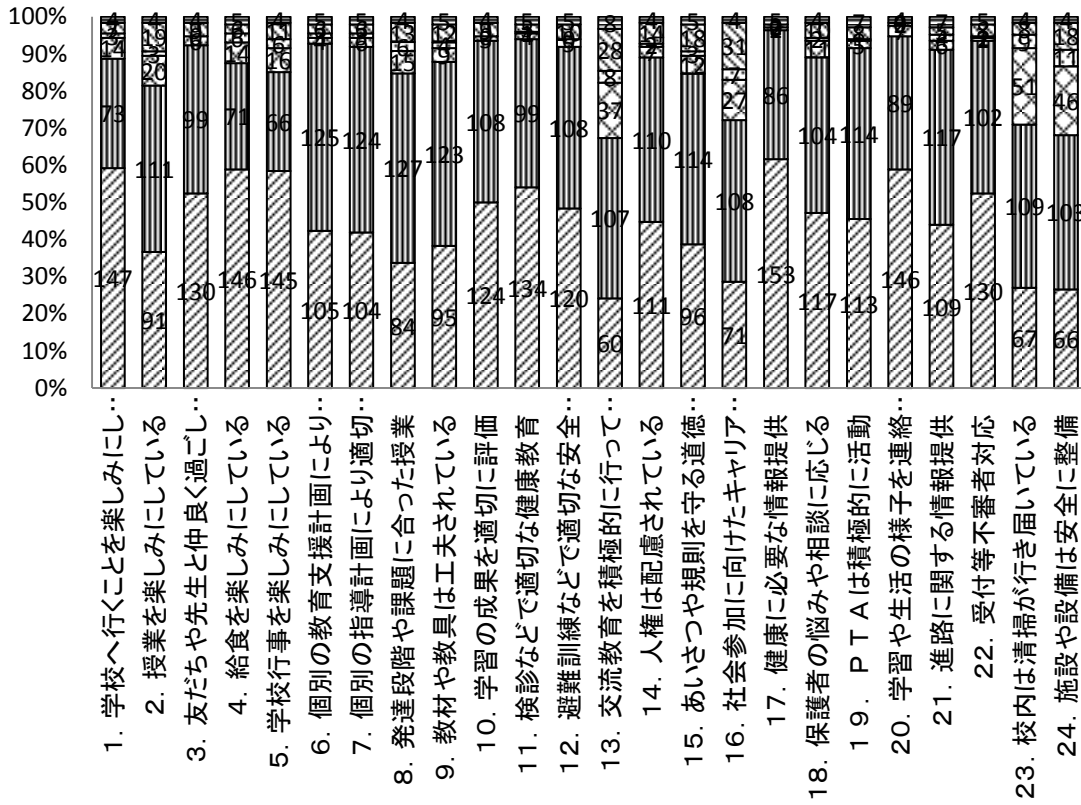
【家庭教員を比較して】

- ★ 「教育活動」に関する項目では、交流教育を除くすべての項目で達成基準7割を大きく上回る評価となり、家庭と学校間の共通認識や連携は円滑に図られているものと考えられます。
- ★ 家庭・教員とも『交流教育』に対する評価が低くなっています。活動の報告をしながら情報の共有化について進めているところですが、まだまだ不十分であると思われます。実施方法の検討や共有化について、改善を図ります。
- ★ 『子どもの様子』の捉え方について、家庭と教員の評価のとらえ方に若干相違が見られました。今後検証が必要であると考えられます。

【集計結果詳細】

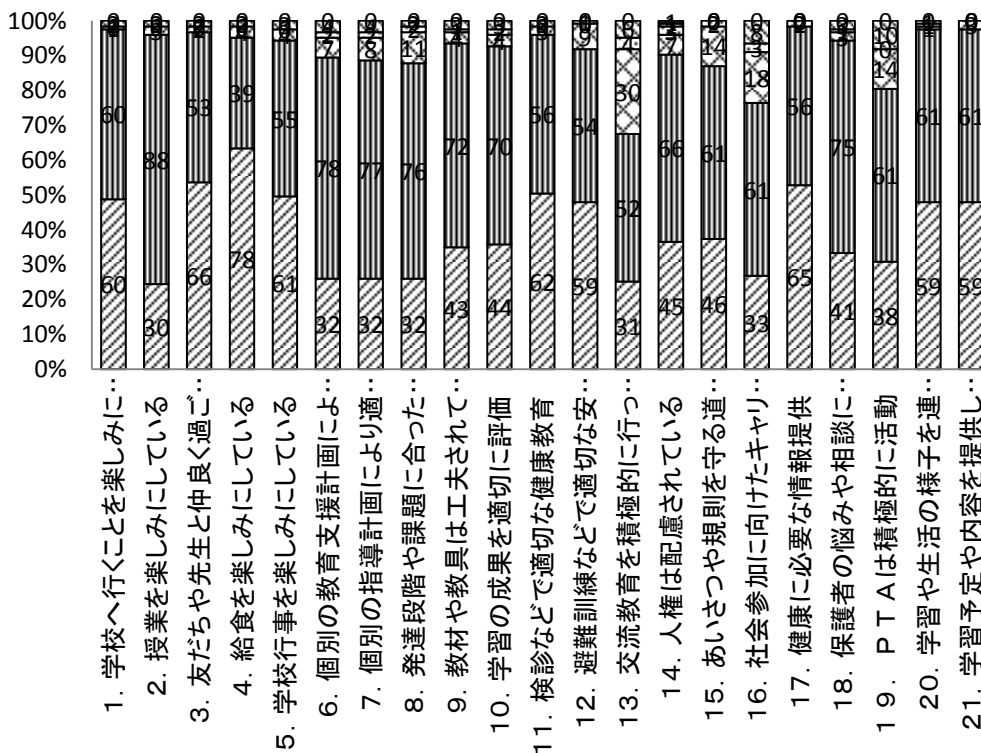
【家庭集計】

□ そう思う □ だいたいそう思う □ あまり思わない □ 思わない □ わからない □ 無回答



【教員集計】

□ そう思う □ だいたいそう思う □ あまり思わない □ 思わない □ わからない □ 無回答



③記述回答【たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。要約しますと以下の通りです。】

1 施設設備に関して

○施設設備を改善してほしい。（特に安全面やトイレ、壁の塗り替え等について強い要望がありました。）

昨年度の体育館耐震工事に引き続き、今年度は作業棟の耐震・大規模改修工事があり、一定の改善がありました。また26年度夏には、小学部棟（北側校舎）の耐震・大規模工事がおこなわれます。教員による清掃等もしっかりと継続していきたいと思えます。

○もう少しわかりやすい教室等の案内表示をしてほしい。

授業参観や懇談時など、掲示板を新たに購入し対応します。

2 学校行事に関して

○授業参観の回数を増やしてほしい。設定時間や内容（給食など）を広げてほしい。

回数増は、現在の参加率や校区の広さから、また午後等の時間帯の設定につきましても、下校バスのお迎え等の関係で一斉の設定は難しいかと思えます。しかしながら、授業参観日以外でも給食を含め、適宜個別に参観を受け付けておりますので、お申し出下さい。

○学校行事に自家用車で来校ができるようにしてほしい。

今年度運動会では、東校を駐車場としてチャーターバスを運行するとともに、学習発表会や作品展では、隣接の上之島中学校をお借りして対応しました。26年度も同様に考えておりますが、駐車スペースには限りがありますので、ご家庭の方でも、可能な限り公共交通機関のご利用、また乗り合わせるなどご協力をお願いいたします。

○運動会の実施時期を検討してほしい。

高等部との調整や宿泊学習の関係があり、検討の結果2学期開催となりましたので、ご理解下さい。

○学校行事が多いのでは？

おもに2学期に大きな行事が続きますが、児童生徒にとって大きな負担とならないように日頃の学習の成果として取り組むなど、計画・準備から留意し行っております。

3 教育活動に関して

○子どもの特性を踏まえ、教室や教材教具などの環境を整え、また提示方法などきちんと配慮した授業をしてほしい。子どもに合ったきめ細かな支援を希望する。

一人ひとりの特性や課題をしっかりと踏まえ、授業方法・内容等よく吟味することは基本中の基本と心得ております。授業に関わる教員でしっかり連携してきめ細かく支援しつつねらいに沿った授業展開ができるよう、今後とも実践に努めます。

○本当に必要なキャリア教育を望む。

職業教育のためだけではなく、将来社会で自立して生きていく力を育成するという意識をしっかりと持ち、日々の教育活動全体を通して積み上げていきたいと考えております。

○学校でも訓練的なこと（療育、職業など）をしてほしい。

キャリア教育にも通じるものがあり、自立活動や一日の生活など授業やクラス等において同様のねらいを持ち、個別の教育支援計画と連携を図りながら個々や集団で取り組んでおります。

○不適切と思われる指導（ことばづかいや態度など）を改善してほしい。

今後とも校内研修等日々研鑽し、そのようなことの無いように努力してまいりたいと思えます。

4 通学バスに関して

○通学バスの安全・安心な運行を望む。

運行はもちろん、バス内での指導についても引き続き安全・安心に配慮して取り組みます。

5 その他

○卒業後の進路、決定の流れなどもっと詳しい情報を提供してほしい。

26年度も進路学習会や進路だよりを通じ、より広い情報の提供等、ニーズに対応して取り組みます。

○子どもの様子などもっとわかるように連絡を密にしてほしい。

学校・学年だより等を通じて、引き続きより広い情報の発信に取り組みます。（写真など）

④まとめ【学校協議会の提言等】

I 共通項目の達成度を総合的に見た場合、全体の90%近くの項目が達成基準に達しており今年度の学校教育計画に基づく各種取り組み（支援）は、概ね達成していると捉えたいと思います。今後も、教育活動の授業力をさらに高め、子ども達一人ひとりの自立や社会参加に向けて、保護者・地域・外部専門機関等とさらに連携を図りながら、「安全・安心で信頼される学校づくり」をめざして全教職員で取り組みたいと思います。

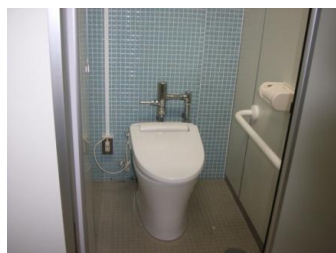
II 残念ながらその評価が基準に達しなかった「交流教育」と「施設・整備」については、改善に向けた検討や予算的な要望を挙げて行きます。

★交流教育は、今年度も「居住地校交流」の推進として、市教委・受け入れ校・保護者の皆さまのご協力やご支援によって実現してきました。次年度に向けても、関係者（保護者・担任・受け入れ校など）からのご意見を伺いながら繋げていくとともに、取り組み内容など情報の発信や共有化にさらに努めていきたいと思います。

★施設・設備の改善では、毎回多くの意見・要望が出されています。今年度も基準に達しなかったものの、数字的には昨年同様一定の改善が見られました。作業棟の耐震改修工事が行われたことや、PTAの美化活動・職員清掃等の地道な取り組みが継続して評価されたものと考えられます。

★作業棟の耐震改修工事以外で行われた工事や修繕

- ①第一美術室・調理室・粘土室に空調設備新設
- ②給食室食品庫改修
- ③中学部下足室シューズボックス取り替え
- ④調理室の食器整理棚改修
- ⑤プールのろ過材の入れ替え
- ⑥大小プール塗装
- ⑦小学部1教室の空調機取り替え
- ⑧小学部自転車置き場の土間工事
- ⑨中庭砂場の砂入れ替え
- ⑩中庭アスレチック吊り橋の補修 など



*改修でトイレが新しくなりました。

他にも、教室・廊下の窓ガラスやカーテンレールの修繕を行いました。引き続き子どもたちや保護者にとって、「安全で安心できる学校環境や教育環境の整備」に努めていきたいと思います。

【学校協議会からの提言】

- ★家庭・教員とも全体的に提出率が高く、また概ね9割の項目で基準に達したことは大いに評価できる。課題についても改善に向け取り組む学校としての姿勢が感じられる。
- ★キャリア教育について、その意味と重要性を家庭・教員でよく共有する必要がある。
- ★支援教育における研修の重要性などが出されました。

ご協力ありがとうございました。（*この報告は、webページにも掲載いたします。）